

令和7年度 主な事業の決算

令和7年度は、「第6次福島市総合計画」に定める将来構想を実現するため、6つの基本方針と8つの重点分野を柱として各施策に取り組み、変革と再生による市民生活とまちづくりのグレードアップを図りました。また、あわせて物価高騰対策にも取り組みました。

安全安心なまちづくり

災害対策の強化や消防力の充実、仮置場の現状回復など、誰もが住みやすい安全安心なまちづくりに取り組みました。

<主な事業>

- 学校体育館エアコン整備事業 4億2,420万円
- 被災者支援システム構築 911万円
- 河川災害対策事業 971万円
- 常備消防自動車・高規格救急自動車の整備 1億2,592万円
- あぶくまクリーンセンター焼却工場再整備 30億4,638万円
- 道路の交通安全施設整備・道路の維持 19億3,789万円

子育てと教育で選ばれるまちづくり

本市ならではの質の高い子育て環境の整備や待機児童対策の推進、ICTを活用した学習環境の整備などに取り組みました。

<主な事業>

- （仮称）もりあい認定こども園整備事業 9億7,134万円
- 特色ある幼児教育・保育の推進 624万円
- 福島型給食推進事業 6億6,686万円
- 待機児童解消促進 6億7,053万円
- 学校施設の改築・リフレッシュ事業 10億 658万円
- 新学校給食センター整備事業 54億1,189万円



高齢者や障がい者、誰もが健康で元気に暮らせるまちづくり

高齢者元気の創造や障がい児・者福祉の推進、バリアフリーの推進など、誰もが健康で元気に暮らせるまちづくりに取り組みました。

<主な事業>

- がん検診事業 6億6,659万円
- 予防接種事業 9億4,186万円
- 子どもの医療確保対策 1億 835万円
- 高齢者公共交通利用助成事業 2億4,972万円
- 障がい者相談支援事業 6,145万円

将来にわたり持続可能な産業の振興

本市農産物の販売拡大とブランド力向上、人材確保などによる持続可能な農業の振興と、地元企業や新規創業者への支援など、商工業の振興に取り組みました。

<主な事業>

- スマート農業実装支援事業 1,985万円
- 地域でつくる農林業振興基金事業 3,849万円
- 新規就農支援パッケージ 1億4,087万円
- 企業立地促進事業 1億 781万円
- 新製品・新技術開発支援事業 1,192万円
- 鳥獣被害対策強化事業 5,642万円

賑わいと文化・スポーツの振興

中心市街地のまちづくりを推進するとともに観光・文化・スポーツの振興に取り組みました。

<主な事業>

- 新規出店支援・街なか出店入居者家賃補助 8,779万円
- 福島駅東口地区市街地再開発事業 7億3,600万円
- 古閑裕而を活かしたまちづくり事業 4,198万円
- 旧広瀬座再整備事業 6億6,495万円
- 「ふくしまシティハーフマラソン」の開催 5,500万円



デジタル都市の形成と地域経営のリノベーション

デジタル化の推進による市民サービスの向上や『共創』によるまちづくりなど、持続可能な行財政経営に取り組みました。

<主な事業>

- 書かないワンストップ窓口 4,754万円
- 3Dデジタル都市計画情報推進 8,100万円
- 高齢者にもやさしいデジタル推進 125万円
- 地域おこし協力隊活用事業 3,814万円

ゼロカーボンの推進

再生可能エネルギーの活用や省エネ化、森林整備、木材利活用、ごみ減量化の推進に取り組みました。

<主な事業>

- ごみ減量化促進対策事業 742万円
- ふくしま森林再生事業 1億1,996万円
- 中小企業ゼロカーボン資金融資 3億 800万円
- 脱炭素住宅整備事業 2,897万円



移住・定住の促進、女性活躍社会の形成

移住・定住支援や女性活躍社会の推進に取り組みました。

<主な事業>

- 結婚新生活支援事業 4,357万円
- 空家等対策推進事業 5,096万円
- ダイバーワークスタイルの推進 108万円

物価高騰対策

<主な事業>

- 定額減税補足給付金給付事業 7億 444万円
- 住民税非課税世帯生活支援事業 9,903万円
- プレミアム付きクーポン事業 5億5,449万円